

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	209 児童館管理経費	会計	01	一般会計
		款	03	民生費
		項	04	児童福祉費
基本 施策	08 子どもを産み育てやすい環境をつくる	目	05	児童館運営費
		細目	230	児童館管理運営事業
		細々目	01	児童館管理経費
行革大綱の重点事項番号				
担当部署	コード	101600		担当者 氏名
	名称	青山文化センター		
		連絡先	55 - 2411 (内線)	

事務事業の概要 (Plan)

対象(誰を、何を)	地区の児童及び周辺地域の児童	※対象件数
成果(どうする)	児童に健全な遊びと学習を与えられ、安心して利用できる交流の場となることができる。	
根拠法令・要綱等	伊賀市児童館設置条例	
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
H21 事業 内容	施設の維持管理 (清掃業務、光熱水費等) 遊具保守点検	
社会情勢 の変化等	隣保館との併設施設であり、維持管理費をおよそ折半で支出している。	

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

1 建設用地	
2 建設面積 (延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

1 運営主体	
委託先	
2 配置人員	1人
3 年間運営費	1,008千円
4 市内の 類似施設	

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

活動指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
			児童館事業開催日数	日	目標 24 実績 24	目標 24 実績 24

成果指標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
				参加児童数	多くの児童が参加することで、種やかに育つ児童の割合が増加する。	人	目標 34 実績 34
施設延べ利用者数	利用者が増加することにより、一般児童が健全に成長し、人権意識の高揚が図られる。	人	目標 2000 実績 2013	目標 2300 実績 2585	2300	2300	

投入コスト	H20 決算		H21 決算		H22 当初予算		H23 当初要求	
	(千円)		(千円)		(千円)		(千円)	
直接事業費計 (A)	881		847		892		892	
Aの 財源 内訳								
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	0		0					
一般財源	881		847		892		892	
事業投入人件費 (B)	0.1人	720	0.1人	720	0.1人	720	0.1人	720
フルコスト(A)+(B)	1,601		1,567		1,612		1,612	

事務事業の評価 (Check)

	判断の基準(該当項目に○をつけてください)	備考欄(特記事項)
必要性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業	○
	個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業	
効果性	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業	○
	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業	
	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	
	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	
	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業	
	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	
	民間のサービスだけでは市場全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業	
	受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業	
	事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業	
	【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】	
財政状況を考慮し、事業を休止した場合、市民生活への影響が大きい事業	○	
【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】		
有効性	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。	○
達成度	基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高	○
達成度	サービス水準や対象を見直す余地がある。	
達成度	当初設定した計画を 100% 実施している。	【計画に遅れが生じている場合、改善策】
達成度	予算の繰越の有無 無	
達成度	【予算の繰越がある場合、繰越の種別】	
効果性	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。	
効果性	基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。	
効果性	【事業名】	
効果性	受益者負担を求めることができる事業である。	
効果性	全体コストにおける負担構成は適正である。	○
効果性	コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。	

昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

改善策	不要な経費をなくし、事業推進に当たっている。
【状況】	計画のとおり進んでいる
【詳細】	
昨年度の取組状況	施設管理経費を削減するため、電気・水道の使用について児童に指導している。

今後の方向性 (Action)

担当課長氏名	藤田 幸一
【方向性】	現状維持
【理由】	
事業の方向性	児童の健全な育成を図り、グループ活動を通して身の回りの不合理や矛盾に気づき、共に行動できる豊かな人権感覚を育てる施設として維持する。
現時点における課題、その他	現時点において、特になし。
課題、その他に対する改善策(いつまでに、何を、どうする)	特になし。